

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

April / 14 / 2017 # 49

---

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

---

## INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『新年度』

[2] Pepeのひとりごと

『いい調子です！』

[3] おすすめ動画

『Concerto for two trombones and orchestra - ITF 2017 - Ricardo Mollá, Zachary Bond & Low Shao Suan』

『展覧会 in 福井 2017年4月21日』

[4] 演奏のヒント！

『一つの音でも』

[5] 編集後記

---

[1] 旬な話題、気になる話題

『新年度』

新年度になり、新しい環境で演奏活動を始めると人も多いと思います。

いろいろと心配に感じるのがあったり不安に思うこともあると思いますが、そこには必ず「音楽」という共通項があります。そこを忘れないで、勇気を出して前へ進むための一歩を踏み出していきましょうね！ :D

新しい場所での演奏活動に関して不安になることというのは、主に  
こういうことではないですか？

『周りの人がすごく上手で（自分の演奏技術が他のメンバーに  
追いついていなくて）、足を引っ張ってしまいそう』

もし本当にそういう状況だとしても、それで周りの人たちから自分が  
迷惑がられることはありませんよ！

（オーディションがある場合なら別ですが、オーディションがあった  
としても、それをパスしての入団であれば、それを心配することは  
ありませんよ！！）

そういう心配をしながら演奏をしていると、ますます自分の実力が  
出せなくて心配事が大きくなっていってしまいます。

周りを（いい意味で）気にしないで、自分のベストの演奏が  
できるように前進して行ってくださいね！ :)

## [2] Pepeのひとりごと

『いい調子です！』

3月から5月前半にかけてはオーケストラが忙しくなく、いろいろと  
自分のためのことができます。

自分のための練習もしっかりすることができて、毎日幸せに  
過ごしています。 :)

昨日、オーケストラの定期公演がありました。

昨日のコンサートだけではないのですが、今のこの入団以来の  
大きなお休みの間にいろいろと確立することができたためか、  
とてもいい状態で演奏ができています。 :D

実は、いろいろと考えることがあって、これまで自分の中でかなり  
苦勞をしていました・・・。

でも今、やっと「自分らしく」演奏できていると感じることが  
できています。 :D

この大きな休みがなければ、なかなかこの状態に戻れなかったように  
思います（正直なところを言うと、もう少し早い時期にこういう  
お休み期間が欲しかったあ。笑）。

でも、もう大丈夫です！！

この調子でこれからもどんどんいい音でいい音楽を創っていこうと思います！！ :D

### [3] おすすめ動画

『Concerto for two trombones and orchestra - ITF 2017 - Ricardo Mollá, Zachary Bond & Low Shao Suan』

[https://www.youtube.com/watch?](https://www.youtube.com/watch?v=_VE8_ITtoic&index=6&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg)

[v=\\_VE8\\_ITtoic&index=6&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg](https://www.youtube.com/watch?v=_VE8_ITtoic&index=6&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg)

今月1つめの動画は、今年2017年に開催されるITF (International Trombone Festival)で演奏される曲の紹介です。

曲は「2本のTromboneのための協奏曲」。

元々はTenor Trombone2本のために書かれたもので、数年前に初演されているのですが、今回はTenor TromboneとBass Tromboneのヴァージョンでの初演となるようです。

作曲は、このメールマガジンでも過去に紹介したことのあるスペインの若き名手Ricardo Mollá氏です（彼は今マレーシアのオーケストラで吹いています）。

あ、この動画でTenor Tromboneを演奏しているのがRicardoです。

『展覧会 in 福井 2017年4月21日』

<https://www.youtube.com/watch?v=GPtiVbdvuNw&feature=em-uploademail>

2つ目の動画は、先月に続き今月も登場の関西フィルトランペット奏者、白水さんの動画です。

これは今月21日に福井であるコンサートの宣伝用動画なのですが、なんと1つのコンサートで11種類の楽器を演奏するようです！

とても面白いコンサートなんで聴きに行きたかったのですが、なんと福井でのコンサートのようなんです。

大阪だと聴きに行けたのに・・・（涙）。

ぜひ聴きに行ける方は行ってみてください！

なかなか生で聴くことのできない楽器の音が楽しめますよ。

もちろん、白水さんの素敵な音、音楽も堪能してくださいね！ ;)

たくさんの人に彼の音楽を聴いてもらいたいと思っています！

### [4] 演奏のヒント！

## 『一つの音でも』

普段から僕は音楽家として音を扱っていますが、音の扱い方には本当にいくつもの種類（方法？）があります。

どれが正しいなどということはないと思いますし、それに関して何かを言おうとは全く思いませんが、この音の扱い方から、その人の音楽に対する心構えや覚悟（ちょっと言い過ぎかな？笑）、人柄（人間性）が見えてくるように感じます。

どのようなことか、少し例を出してみますね。  
例えば、F（ファ）の音を吹こうとしています。

この音を、ウォームアップでも基礎練習でもエチュードでも曲でも、何でもいいので出すとします。

ここでまず最初に気にしてもらいたいのが、音量。  
僕はよくレッスンでこの話をするのですが、楽譜を見ていないとき（やウォームアップや基礎練習＝音階練習＝のときなど）に、音量のことを何も考えないで音を出す人は多いと思います。

ここを一つ工夫するだけで、自分の音に対する気持ちは変わりますし、それをいつも意識することによって、『出したい音に対する強い気持ち』が備わってくると思っています。

どの音量でFの音を出そうとしているのかを頭に入れてから楽器を構えて吹いてみてください。  
それだけで、不満なこと（納得できないこと）が増えてきますよ（笑）。

ね？（笑）

音量のことを気にすると、音量のことだけ意識して発音や音色が疎かになりやすいんです。曲を演奏するときにだけいろいろなことを気にしても、なかなかうまくいかないはずですよ。

普段からいくつものことを同時に気にしながら、ある意味気長にコツコツと努力を積み重ねていく必要があると僕は思っています。

そして、今回僕が言いたかったのはここからのことです！（笑）

Fの音を一つ吹くにしても、そのFはF MajorのFの音なのか、B♭ MajorのFの音なのか、f minorのFの音なのか、音階で上がり

きった時のFなのか、音階で降りきった時のFなのか・・・  
などなど、世の中にはいろいろなFの音があります。

(知識のある人にとっては、違いは音程の差=5音だとか3音だとか=  
だと感じるかもしれませんが、同じ音程でも音の違いは大きく  
つけることが可能なんですよ)

それら全ての(音の)表情をどれだけ普段からイメージして音を出しているか、ということは、とても大切なことだと僕は思っています。

これに対しての「絶対的な正解」というのはないと思います。  
だからこそ常に貪欲に追求していきたいんですよね。 ;)

僕は基礎練習が好きなのですが、理由はこういうところにあると思っ  
ています。

こだわればこだわるほど楽しくなってきます！ :D

ぜひみなさんも、自分なりの違いを一つの音で作ってみてください。  
楽しいですよ～！ ;)

---

#### 編集後記

新年度が始まりましたねえ。  
ちょうど学校の新年度が始まる日からオーケストラの定期公演の  
リハーサルが始まって、電車移動が続きました。

この時期は電車通学、通勤に慣れていない人が一気に増えるので、  
乗り換え駅がすごく混雑していて、楽器を担いでの移動がより  
いっそう大変に感じます。

今月末にはみんないろいろと慣れてくるだろうし、高校生たちも  
部活動が始まって帰る時間がバラバラになってくると思うので  
落ち着いてくるかなあ？

今回の動画紹介のコーナー、実は直前まで違うものを紹介しようと思  
っていました。でも、白水さんのコンサートが近いということも  
あって、急遽変更しました。

あのコンサート、聴きたいんですよねえ。

福井にお住まいのみなさん、またあのコンサートを聴きに行けそうな  
みなさん、ぜひ僕の代わりに聴いてきてください！

他では聴けない貴重なコンサートになりますよ！ ;)

---

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

[info@pepeabe.com](mailto:info@pepeabe.com)

---

©阿部竜之介 『Pepeの視点』

のバックナンバー、配信停止はこちら

<http://www.mag2.com/m/0001601194.html>